

第2回 九重町立小学校のあり方検討委員会 資料

【事前に提出された質問や意見】

① 野矢小学校の「親子山村留学制度」について、詳しく内容を知りたい。



実際に親子山村留学に取り組んでいる「野矢地区活性化推進協議会 山村留学部会」代表の佐藤義明さんに親子山村留学の成果と課題について説明していただきます。

② 「魅力ある学校の姿」を説明していた3点とするなら、どれをとっても小規模校のほうが活動しやすいし、地域とのつながりもつくりやすい。
一方、「地域の特色」を生かすときに、何がその地域の特色なのか、保護者や地域住民が分かっていないと地域とつながらないのでは。

第1回検討委員会の際に事務局が示した魅力ある学校の姿

- 1) 学校(児童・教職員)と地域(住民)がつながり、地域の特色を生かした豊かな体験活動ができる学校
- 2) 地域の伝統や文化の継承に地域と協働で取り組み、地域の一員としてまちづくりに参画できる学校
- 3) 児童一人ひとりが地域に愛され、みんなに育てられていると実感できる学校＝みんなで育てる九重っこ



①の野矢小学校における親子山村留学の取り組み説明や、②の意見を踏まえ、それぞれの校区・地域は特色をどのように捉え、学校とどのように関わっていけるのか議論いただきたい。

最終的には、「このえ学園基本計画～みんなで育てる九重っ子～」の最終ページに、それぞれの地区ごとの取り組み内容を一覧で記載したいと考えています。

(一覧の例は別紙参照)